

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY神戸本校		
○保護者評価実施期間	2025年11月11日 ~ 2025年11月25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26 (回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2025年11月14日 ~ 2025年11月25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月15日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	モンテッソーリ教育の視点に基づいた環境設定を行い、お子さまの自主性を大切に支援を実践している点です。	子どもが自ら選び、試行錯誤できる環境を整え、発達段階に応じた教材や活動を用意することで、自立心や集中力を育む支援を意識しています。	職員間で理念や関わり方の共有を深めるとともに、環境設定や教材の見直しを継続し、より質の高い主体的活動の機会を提供できるよう取り組んでいます。
2	お子さま一人ひとりの発達年齢や特性に応じた環境を整備し、無理のない形で成長を支える支援を行っている点です。	活動内容や教具の難易度、机の配置や空間の使い方などを工夫し、安心して挑戦できる環境づくりを意識しています。	定期的なアセスメントや振り返りを通して環境を見直し、より細やかに発達段階に合わせた支援が行える体制づくりを進めています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	室内にトイレがなく、施設内共用の外トイレを使用している点です。	建物の構造上、教室内にトイレを設置できない環境であることが要因です。そのため、移動時の安全確保や見守り体制の強化が必要となっています。	トイレ移動時のルールの徹底や複数職員での見守り体制の確保など、安全面への配慮をより一層強化していきます。また、事前の声かけやタイミングの調整を行い、安心して利用できる環境づくりを継続していきます。
2	支援スペースが限られており、活動内容によっては十分な広さを確保しにくい点です。	建物の広さや構造上の制約があり、活動の種類や人数によっては空間に余裕が持ちにくいことが要因です。	活動内容に応じた空間の使い分けや時間差での実施など、運営面での工夫を重ねていきます。また、落ち着いて過ごせるスペースの確保についても引き続き検討し、より安心して活動できる環境づくりに努めていきます。
3			